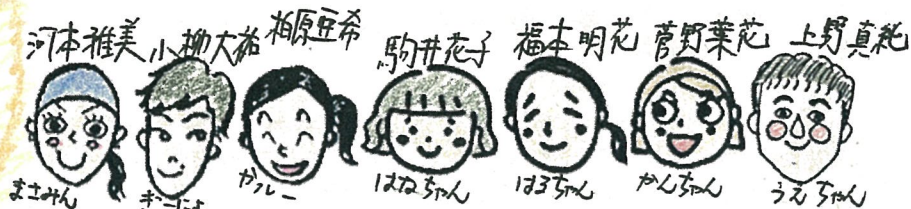


Vol. 47
2017. 2. 23 発行

ありが隣新聞



「節分の日」 保育所の園児たちが役場に鬼退治に来てくれました！

2月3日(金)のことでした。

悪さをしたくてたまらない鬼さんは役場に集まっていました。天龍保育所からそんな鬼さんたちを退治しにやってきた園児たち。かわいい恵方巻の歌とは打って変わって、「鬼は外 福は内」の息の合ったかけ声とともにお手製の豆を投げて鬼さんと戦いました。園児たちのパワーと福の神のパワーに負けてしまった鬼さん。最後は優しい鬼さんに生まれ変わりました。優しい鬼さんとハイタッチをして園児たちは帰っていきましたとさ。おしまい。



お昼からは、満島神社にて行われた節分祭を見学させていただきました。

ありが隊もまめ撒きをさせていただきました。お豆も食べて1年健康に過ごせそうです！

こんなにしっかりと「節分」を満喫したのは幼稚園以来でした。恵方巻も村のお母さんから手作りのものをいただきました。本当にありがとうございました。ごちそうさまでした！来年はおいしい恵方巻作れるようにしたいです！

さいごに！「豆を拾っていくつ食べる？」という疑問です。所説あるのかどうか、

みんなで拾って食べているときに不思議に思ったので調べてみました。

結果は、**数え歳**(生まれた時を1歳と数える)の分福豆を食べるそうです！

来年は数え忘れないようにきをつけます(^ω^)

(福本 明花)

～ 梅見月 ☆ 河本雅美 ～



2月7,8,14,15日に阿南町おどもカフェに出張雑穀ランチに行ってきました！！

天龍村のお野菜と雑穀をふんだんに使ったからだにやさしいランチです。メインは、「たかきびハンバーグ」or「もちきびと里芋の味噌春巻き」or「たかきびキャベツの味噌炒め」などから選択していただきました。天龍村の方もたくさん来てくださって、すごくうれしかったです！！ 本当にありがとうございました。3月の出張雑穀ランチの予定は、7日(火)、8日(水)、21日(火)、22日(水)です。テイクアウトもできます。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りくださいな♪ また、「雑穀の在庫がたくさんある！！」ということで、物販にも行っています。雑穀は「スーパーフード」ということで興味を持ってくれる方は多く、「食べ方がよく分からない」と躊躇される方も多いのですが、「雑穀はお料理方法を説明

すれば売れる！！」ということがよ～く分かりました。今後はたくさんの方に手に取ってもらえるようポップや写真、レシピなどさらに工夫していきます！！

☆花見月の自力全体の予定☆

とき：昼の部 3月3,10,17,31日(金) 13時半～

夜の部 3月7,21日(火) 19時～

ところ：福祉センター 1階和室 持ち物：手ぬぐい or タオル

老若男女はじめての方もお気軽にご参加くださいな(*^-^*)



ギーニョのこのごろ

最近、青鬼と友達になりました。



2月のギーニョは動画撮影やチラシ作りを行いました。動画の方は毎度おなじみ、「ハナコの知らない世界」です。今回はクラブ紹介でしたが、今回は村内のお仕事を紹介するという内容です！第1弾では皆様もよくご存知の「おきよめの湯」を取り上げさせて頂きました。もうご覧いただけましたか？放送はケーブルテレビ122chで6時、12時、17時、20時に行われています。ありがとうございます。隊員の放送もあり

もう1つは梅花駅伝の写真や動画をツイッターやフェイスブック上で、参加者同士で見ることが出来るハッシュタグという機能をPRする為のチラシを作りました。もし皆様もツイッター等やっていたら「#梅花2017」とつけて投稿し、また他の投稿も見ると楽しめるかもしれませんよ！（ちなみにこの新聞が届く頃には梅花駅伝は終わっていますが、私は1区を走りました。鼻のような遅い走りでしたが、皆様のご声援ありがとうございます！）

球根娘の山ゆりプロジェクト、ありが隊新聞に帰ってきました♪（笑） 柏原亜希

■地区、■宅の前の斜面に山ゆりの球根を植えてそろそろ1年半になります。昨年はこの場所では初めての開花で、割と小ぶりな花だった。茎はあるのに花は咲いていなかったりと、根づいてくれるかとても心配していました。しかし開花後にちゃんと種の房が出来ていたり、残っている葉っぱで元気に光合成してくれていたりと着実に成長してくれているようでした。そして1月末。地上に出ている茎や葉っぱが完全に枯れたので、地上に残っている緑は下草のみ。下草達が成長しすぎて山ゆり畑が雑草畑へと変貌していたので・・・周辺を刈って、山ゆり畑を整備してきました。現在は茎があった場所を中心に刈りこんだ下草を集めて丸く積んでいる状態です。

昨年の12月、開花は完全に終了した段階だけど、山ゆりを分けてくれた方の一人が来村してくれたのですが、『この場所は日当たり・水はけや土の状態、周辺環境など総合的に見て、山ゆりの栽培にとっても適している。このまま上手に育てることが出来れば、どんどん開花数が増えるよ！』と教えてくれました。上手く育てて、今年の夏は昨年よりも沢山の開花が見られるように頑張っていきたいと思います♪♪お花が咲いたら是非！■まで遊びに来て下さい♪♪



そこで皆様にご相談です・・・。

山ゆりの球根はイノシシの大好物のようで、食べられないように守りを固めたいと考えています。でも、山ゆりの開花を沢山の人の見てもらいたいのので周辺をネットで囲ってしまうと綺麗に見えないかな・・・と悩んでいます。どなたか、良いアイデアがあれば教えていただきたいのです（><）宜しくお願いしますー！！ 柏原（■）



ハナコの知らない世界 ～日常編～



2月のてらこまはまた少し人数が増えてにぎやかになりました(^_^)人数が多いとそれだけでみんなも私もそわそわワクワク…宿題も分からないところは教えあいながら、早く遊びたい!とうずうずしながら、頑張っています(笑) 3月も時間と場所は変わらず、毎週水曜日15時半～なんでも館一階の図書館です。ぜひ気軽に遊びに来てください。



天龍小学校にはユニークな授業がたくさんあります。その中でも今私が関わらせて頂いているのが2年生の「まめ部」と3年生の「名人マップを作ろう」という授業です。どちらの授業も天龍村でしか出会えない色々な分野の名人との出会いがあり、私も小学生といっしょになって村のことやそこに暮らす人たちの生き方を学んでいます。学校だけでなくこの地域全体で色んなことを学び、感じることができる。とっても素敵だな、自分もこんな授業を受けてみたかったな…といつも感じています。どちらの授業も春から年間通して行っており、そろそろまとめの段階に入ります。3月はどんな名人に出会えるのか、どんな体験ができるのかとっても楽しみです!

「ハナコの知らない世界～職場体験編～」は職場の方々のご協力のおかげで取材、撮影、編集と少しずつですが進めています。どの職場にも普段私たちがなかなか見ることのない知らない世界が広がっていて、毎回の取材がとっても楽しいです!番組が完成し次第、CATVの122チャンネルで放映していきますので、ぜひのぞいてみてください。「うちの職場も来て欲しい、あの職場を取材して欲しい」というご希望も大歓迎!役場ありが隊(32-2001)の駒井までご連絡ください。(^^)



(駒井花子)

はろか 今月の明花

「シンポジウムに参加してきました。」

寒すぎて背中がこってバッキバキの明花です。この季節になると小学校の時に朝の朝礼で聞いた先生の話思い出します。「1月は行く。2月は逃げる。3月は去る。それくらいスピードが早く感じられる毎日ですが、来年度一つ学年が上がっても下級生に恥じないようしっかり締めくくりましょう。」この最初のフレーズを実感毎日が早く取り残されないようにもがき中です。村外に学びに行く機会も少し増えてきました。周りの活動の様子を聞いたり、天龍村の話をしたりと、活動報告会を前に、自分自身の思いを整理することにつながっています。



徒にとって重要な経験になるのではないかな…。」そんな話が繰り広げられていました。

天龍村にきて、私が聞いた高校生までの子供たちは、みんな行きたい道を考えて自ら進んでいるように見えて、だからこそ専門高校のレベルが高かったり、地に足ついてる年代が多いのかなと…ぶつぶつ

~~~~~

前回の新聞でもあったように、来年度の「天龍村ゼミ」として都会の大学生が夏休みを利用して長期的に学びに来る機会を先生方と一緒に考えられることにうれしくもあり、重大だなと実感しているところです。

2月16日(木)も母校武蔵野大学で行われた、学外学習におけるシンポジウムに参加してきました。学校外の経験や学びを重視していて、その効果と先生方の考えをすり合わせるシンポジウムでした。私は実践者として「どうして天龍村地域おこし協力隊」になったのかをお話させていただきました。

～大学で感じたつぶやき～

「最近の生徒は決められた道の上しか歩いてはいけなように、生きずらそうに日々をこなしているみたいだ。だからこそ、学校の外に敢えて一回出してあげることが生

今回もちろん「ゆず坊や」ともに行ってきました!一緒に出張に行く安心感。とっても勝手だけど、相棒みたいな存在です。大学の先生方にもかぶっていただきました!

(福本 明花)





# ハバサのナナナ♪



2月17日（金）、18日（土）に阿南町にあるおどもカフェをお借りして、天龍村の食材を使った満月屋もぐもぐランチをお出ししてきました！

満月屋にきたお客さんに天龍村の食材を使ったご飯が出せたらな〜とか満月屋の一階をカフェにしたいな〜なんて妄想していた時に、ランチを出してみない？というお話を頂いて、いい機会だなと思ってチャレンジさせてもらいました！！

なんとなく頭にあったイメージを試作してメニューを作ったり、原価計算をしたり、難しい！！（計算は二の次にしていたら売り上げはほんのちょっと。笑）課題点もいっぱい見つかりました。

初めてのことばかりで大変でしたが、2日間お客さんにご飯を食べて頂いて「おいしい」といってもらえたり、ご飯を食べてもらいながら食材の話、村の話ができて大満足！ハッピーな2日間でした〜！ありがとうございました。



## おしながき

- ・ゆず果汁を使ったおなます
- ・山ごぼうのきんぴら
- ・信州サーモンのこうじ漬け
- ・ゆべしとじゃがいものはさみ焼き
- ・公社のていざなすのつくで煮
- ・味噌味噌としめじのおみそしる
- ・もちぎびご飯
- ・ヤツガシラのハチミツかけ
- ・中井侍銘茶

ごはん上手な  
村の皆さん。  
ぜひ、美味しい  
ご飯の作り方を  
教えてくださいな  
い！！

（かんの はばな）



## 今月の随筆

（ずいひつとは、心に浮かんだ事、見聞きしたことなどを筆にまかせて書いた文章のことです。）

2月の13日（月）と14日（火）に、地域おこし協力隊の初任者研修会が東京都の代々木で行われるため11日（土）に帰省しました。研修会では地域おこし協力隊のあり方や心構えなどを教わりました。その際、OBの地域おこし協力隊人たちが共通して言っていたことは、対話の大切さです。「話をじっくりしないで行動したために物事がスムーズに行われなかったり、誤解が生じたりしたということがあったので村の人と、できるだけたくさん話してください」と教わりました。「天龍村は地区によっては集まる機会が少ない」と伺ったので、もっと話ができる場を増やせたらと思いました。これだけでは寂しい記事になってしまうので、今回は私が以前住んでいた神奈川県厚木市近辺のことを少し紹介したいと思います。

厚木市は神奈川県のご真ん中に位置しています。実家から大山（となりの伊勢原市にある山）が見えます。実家から徒歩5分くらいで国道とスーパー、本屋、コンビニがあります。天龍村にはコンビニや本屋はないけれど、通販で本や必要なものを取り寄せることができるので便利な世の中だと思っています。特産物は以前、厚木でシロコロホルモンというB級グルメが有名になりましたが、40年近く住んでいた私がその存在を知ったのはテレビからで、いまだに実物を見たり食べたりしたことはありません。本当にシロコロホルモンが地元食であるのか怪しいと思っています。偶然、テレビに取り上げられて誰かが勝手に地元食と言ったのではないかな…。テレビで情報を得ることは有効な手段ですが、作られた情報も流されるので気を付けなければならないと、この件から学びました。気候は天龍村とほぼ同じですが、冬の朝だけは天龍村の方が寒いです。村営住宅で使っている暖房器具はコタツと灯油ストーブだけなので、あまり電気を使っていないと思っていましたが、1月の電気料金が2万円を超えてビックリしました。節電の対策がありましたら教えてほしいです。原田は、温水器ではないかと思っています。水道代も約1万円で、「天龍村の公共料金、高っ！」そんなことを考えていた、2月は「逃げる月」と言う人がいるくらいの月なので、あっという間に過ぎてしまいました。最後に、ありが隊の活動について。天龍村で暮らして3か月。この村には、車を活用した何かが必要であると考えようになりました。なにか考えを持ちの方がいらっしゃいましたら、話を伺いたいです。よろしくお願いします。（上野 真純）